



内閣府

令和6年4月26日
～美ら島の未来を拓く～
沖縄総合事務局

名護東道路延伸(本部方面)の計画について 皆様のご意見をお聞かせください

名護東道路延伸(本部方面)では、計画段階評価※の手続きに入っております。地域の方や道路を利用されている方のご意見を道路計画に反映するため、皆さまが日頃から感じている現状の課題についてお聞かせください。

※計画段階評価の手続きとは・・・、道路建設等の公共事業を行う上で、多くの皆様のご意見をもとに事業の方向性を定める手続きのことです。

○調査期間:令和6年4月28日(日)～7月12日(金) (予定)

○調査内容:本部半島周辺の道路(名護東道路、国道58号、国道449号、国道505号、県道84号線など)の利用状況、地域の課題、道路整備の必要性について

○調査対象・実施区分:

調査区分	対象	実施方法	実施期間※
アンケート調査	名護市、本部町、今帰仁村(沿線地域)にお住まいの方	全戸に直接配布により実施	5/31～7/12
	観光客、地域にお住まいの方	大型商業施設や観光施設での対面アンケートを実施(別紙参照)	4/28、5/3
	道路利用者、観光客	WEB アンケートを実施	4/30～7/12
ヒアリング調査	関係自治体や関係団体、沿線事業者など	訪問等によりインタビュー形式のヒアリング実施	5/7 ～7/12
オープンハウス	観光客、地域にお住まいの方	大型商業施設や観光施設にブースを設置し意見聴取を実施(別紙参照)	4/28、5/3

※ 作業の状況により実施期間が前後する場合があります。

【問い合わせ先】 内閣府 沖縄総合事務局 北部国道事務所

副所長

まつかわ つよし
松川 剛

【担当】 調査課長

うちま やすじ
内間 安治

TEL 0980-54-2744 (受付時間:平日 9～17時)

URL <https://www.dc.ogb.go.jp/hokkoku/>

アンケート調査・オープンハウス 実施箇所・日時一覧表

市町村名	施設名	実施箇所	実施日	オープンハウス 実施時間	アンケート調査 実施時間
名護市	イオン名護店	1F フードコート横	4月28日	13時～16時	9時～18時
	道の駅許田	道路情報ターミナル	5月3日	13時～16時	9時～18時
本部町	海洋博公園	中央ゲート付近	5月3日	13時～16時	9時～18時
今帰仁村	今帰仁城跡	チケット売場付近	5月3日	13時～16時	9時～18時
	今帰仁の駅そーれ	入口付近	5月3日	13時～16時	9時～18時





名護東道路延伸(本部方面)の計画に関するアンケート調査

みなさまのご意見をお聞かせください

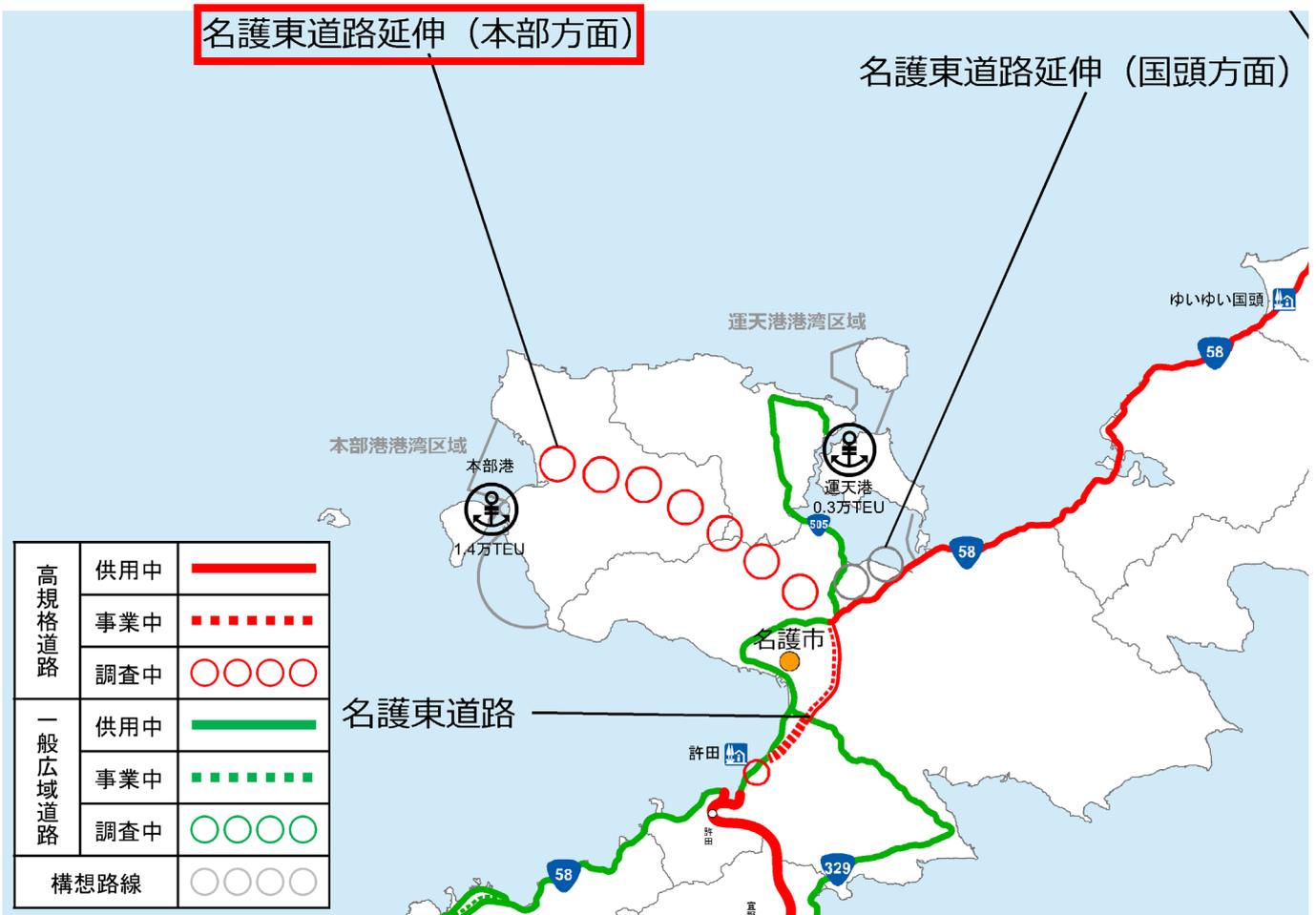
現在、内閣府沖縄総合事務局では、名護東道路延伸(本部方面)の道路の計画検討を行っております。

今回のアンケートは、本部半島周辺の道路(名護東道路、国道58号、国道449号、国道505号、県道84号線など)について地域の皆様のご意見を伺い、皆様の生活に役立つ改善の検討をさせていただきたいと考えています。

つきましては、アンケートにご協力いただきますよう、よろしくお願いいたします。

また、結果につきましては、集計してホームページ等で公表させていただきます。

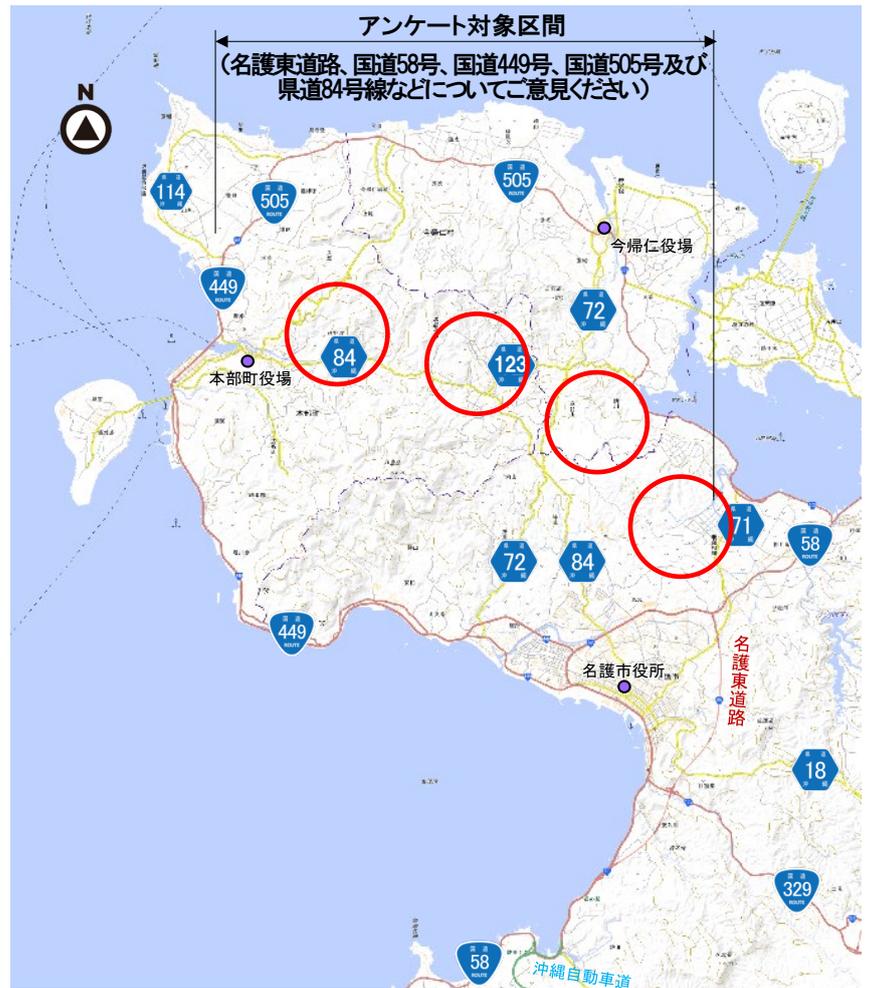
検討位置図



※本アンケートでお答えいただいた意見および個人情報等は、ほかの目的で使用したり、第三者に使用させたりすることは一切いたしません。

名護東道路延伸（本部方面）の計画に関するアンケートご協力をお願い

▼名護東道路全体図



名護市・本部町・今帰仁村にお住まいの皆さまへ

この度は、名護東道路延伸（本部方面）の道路計画の検討にあたり、計画づくりの初期段階から皆様へ情報提供を行うとともに、広くご意見をお聞きし、それを計画へ反映していく取り組みとしてアンケート調査を実施することとなりました。

対象地域は名護市と本部町と今帰仁村の全世帯が対象となり、アンケート用紙は郵送にて配布致します。なお、調査結果は統計的に処理し、住所や氏名等の個人情報特定されることはありません。

調査結果は、集計・とりまとめ後、沖縄総合事務局のホームページ等で掲載する予定です。

～アンケート記入にあたってのお願い～

- 1) 5月下旬以降に郵送されるアンケート用紙によりご回答ください。
- 2) 世帯のうち、代表の方（1名）がご回答できます。（世帯主である必要はありません）
- 3) ご記入の際は、裏面の「よくあるご質問」をお読みいただきますよう、お願いします。
- 4) 調査票は、令和6年7月12日までに郵便ポストに投函いただきますようお願いいたします。
- 5) QRコード（右下）読み込みによりスマートフォンでもご回答いただけます。
- 6) 一人につき一回のみご回答をお願いします。

本調査に関する問い合わせ先

内閣府 沖縄総合事務局 北部国道事務所 担当：調査課
〒905-0019 沖縄県名護市大北4-28-34
TEL:0980-54-2744 (受付時間：平日 9～17時)



よくあるご質問



回答は誰がすればいいの？

ご世帯の代表の方にご回答をお願いいたします。
1世帯あたり1枚の回答票をお送りしておりますので、代表者1名がご回答いただけます。



この調査は何の役に立つの？

本部半島（名護市、本部町、今帰仁村）の地域・交通の問題点を把握し、道路等を計画するための貴重なデータとなります。
ルート・構造などを考えるうえで欠かせない調査ですので、ご協力をお願いいたします。



個人情報が漏れたりしない？

このアンケートの結果は、今回の計画段階評価手続き以外には用いません。また個人が特定されるようなかたちでの公表も行いません。
ぜひお一人お一人のご意見をお聞かせください。



WEBと郵送、どちらで回答すればいい？

どちらでも構いません。ただし、お一人様につきいずれかの方法による1回のみの回答とさせていただきます。

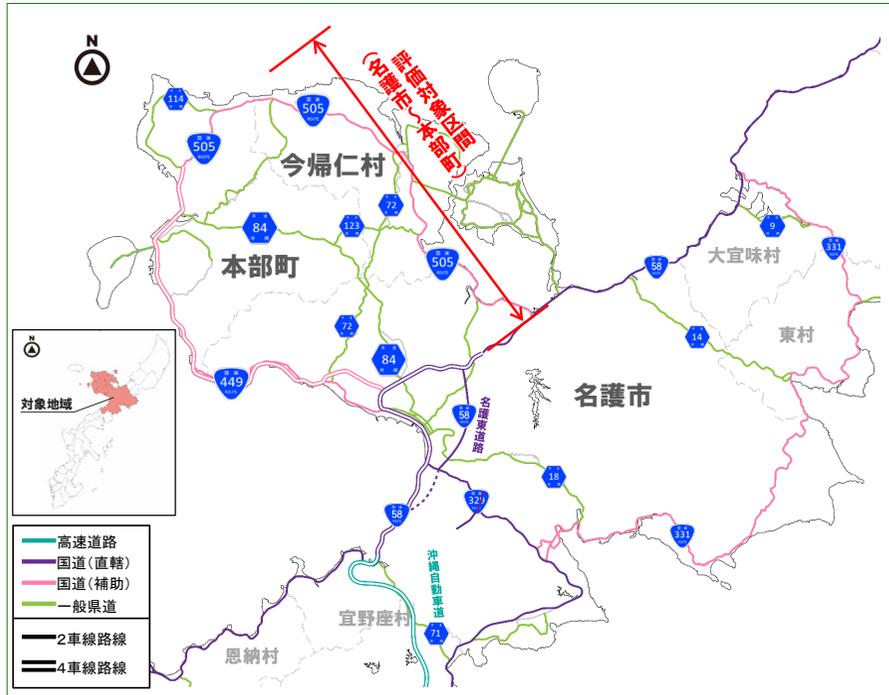


その他詳しいお問合せは、
下記のお問合せ先までお願いします。

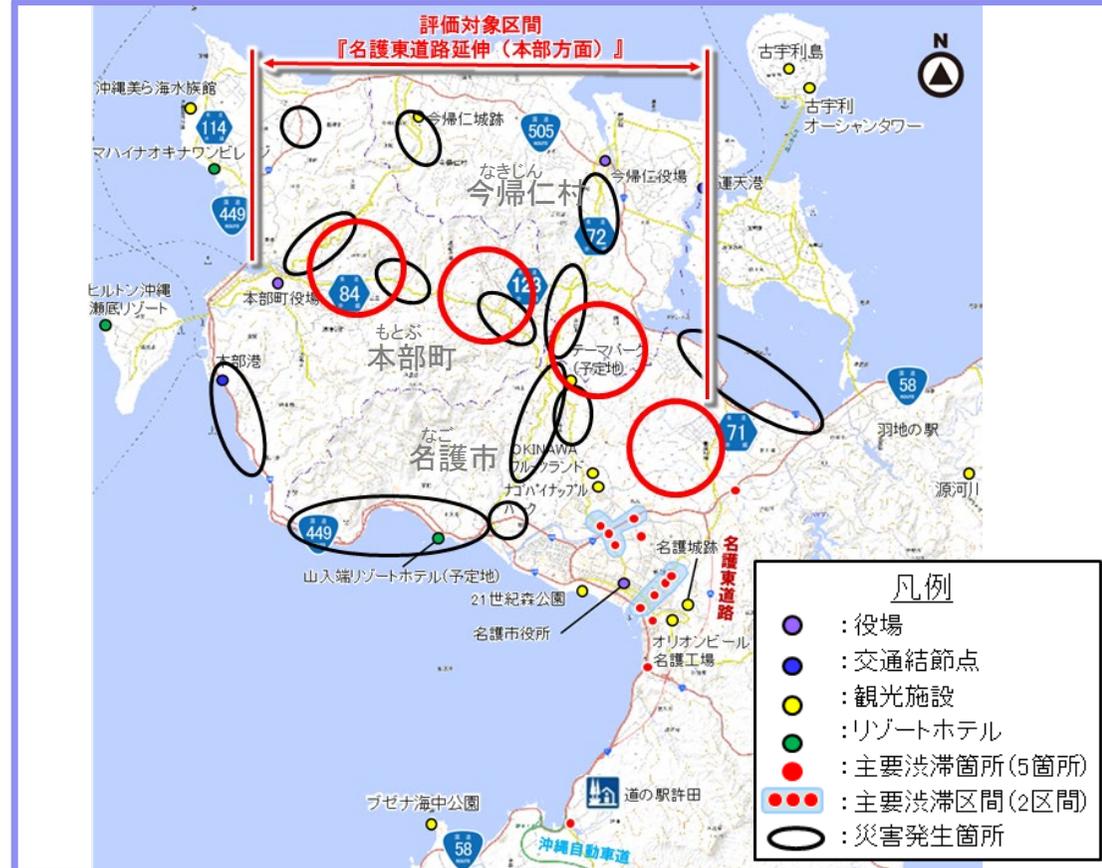
お問合せ先：沖縄総合事務局 北部国道事務所 調査課
TEL：0980-54-2744(受付時間：平日 9～17時)

名護東道路延伸（本部方面）の計画に関するアンケートご協力をお願い

名護東道路延伸(本部方面)の計画に関するアンケート調査票



周辺地域と道路の現状



■アンケート調査へのご協力をお願い

公共事業の効率性及びその実施過程の透明性の一層の向上を図るため、アンケート調査を実施します。

本アンケートには、名護東道路延伸（本部方面）の様々な課題に対応する計画策定にあたり、地域の皆さまのご意見をお聞かせいただくための第1回目の調査です。

ご意見は統計処理いたしますので、ご記入頂いた方々にご迷惑をおかけすることはありません。ご多忙中、恐れ入りますが、ご協力の程、よろしくお願いします。

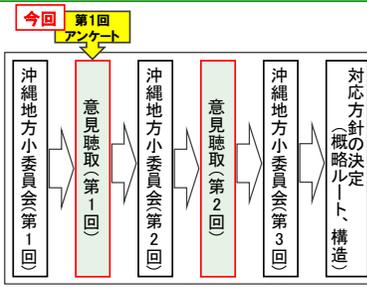


図 計画調査の流れ

内閣府 沖縄総合事務局 北部国道事務所

観光交通の状況

- 県内最大の入込客数を誇る「沖縄美ら海水族館」に加え、2025年夏には新たなテーマパーク（ジャングリア）が開業予定である。
- 本部港は国際クルーズ拠点を形成する港湾に選定され、22万トン級クルーズ船が受け入れ可能な岸壁の整備されるなど、観光振興に対する期待が高まっている。
- 移動時間が長く、限られた観光施設の周遊に留まっている。

産業の状況

- 北部地域の「キク」の出荷量は沖縄県の約4割、豚の飼養頭数が約5割を占めるなど農畜産業が盛んな地域である。
- 物流拠点である那覇空港や那覇港への輸送時間が長く、渋滞・事故、天候不良の影響により、出荷作業が滞る場合もあり、定時性・速達性の高い道路が不足している。

災害の状況

- 本部半島では、台風等により、頻繁に通行止めなどの被害が発生。
- 令和5年8月の台風6号では大規模な被害が発生。
- 災害発生により、半島内の主要な道路が通行止めとなり、孤立状態の地域が発生するなど、安心・安全な移動、及び救急搬送、暮らしに支障を及ぼしている。

渋滞・事故の状況

- 観光シーズンを中心にレンタカーが増加し、交通混雑が発生するとともに、地域に不慣れたレンタカーによる交通事故も多くなっている。

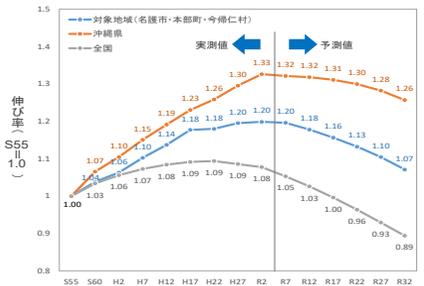
当該地域の現状と課題

当該地域の現状

①人口

対象地域の人口は、これまで順調に増加しており、将来減少する予測ではあるものの、全国に比べ緩やか。

▼ 対象地域の人口の推移と伸び率



資料：【実測値】国勢調査(S55～R2) 【予測値】日本の地域別将来人口(R5年推計)国立社会保障・人口問題研究所(R7～R32)

②産業振興

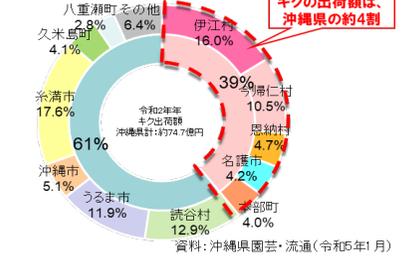
温暖な沖縄県においては、花卉類や果物の栽培も盛んに行われており、北部地域においても主要な産業。

▼ 全国のキク出荷量とシェア率(R4)

都道府県	出荷量	シェア
愛知	437,700	35.7%
沖縄	216,500	17.6%
福岡	68,300	5.6%
鹿児島	58,400	4.8%
長崎	47,200	3.8%
その他	398,900	32.5%
全国	1,227,000	100.0%

資料：令和4年産都道府県別の作物(収穫)面積及び出荷量

▼ 市町村別キクの出荷額(R2)



北部地域のキクの出荷額は、沖縄県の約4割

資料：沖縄県園芸・流通(令和5年1月)

③観光産業

当該地域には、県内最大の観光拠点である「沖縄美ら海水族館」に加え、世界遺産の今帰仁城跡、古宇利島等の観光拠点が点在。

加えて、2025年夏には日本最大規模の新たなテーマパーク(ジャングリア)の開業も予定。また、本部港は国際クルーズ拠点として整備。R4に運用開始。

▼ 北部地域における主要観光施設と動向



▼ 22万トン級クルーズ寄港イメージ



資料：関係機関：アンプ調査結果(H09)発表作成

道路に関する課題

④空港や観光地間のアクセス道路不足

本部半島内の道路網が脆弱なため、観光施設間の移動が不便。あわせて那覇空港や那覇港など物流拠点や交通拠点へのアクセスも時間を要している。



⑤地域の道路の脆弱性

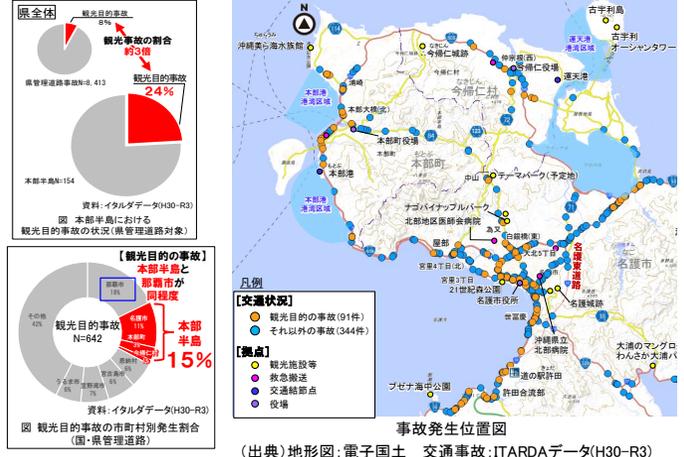
本部半島では、台風等の災害により、通行止めなどが発生しており、緊急時の救急搬送も懸念。



台風・豪雨による災害実績(S63～R4及びR5.8 台風6号)

⑥観光交通による交通事故

当該地域は観光交通の割合が多く、地域に不慣れなレンタカーによる交通事故も多発。



(出典)地形図：電子国土 交通事故：ITARDAデータ(H30-R3)